マイナーアップグレード時のトラブルシューティング

この文書は Flexera Software の次の文書を参考にしています。

Troubleshooting Minor Upgrades or Patches

https://community.flexera.com/t5/InstallShield-Knowledge/Troubleshooting-Minor-Upgrades-or-Patches/ta-p/4571

概要

マイナーアップグレードやスモールアップグレードで、ファイルがアップデートされないなどの問題が起こることがあります。この記事では、Windows Installer のログから、アップグレード時のトラブルの原因を特定する方法とそれらの解決方法を紹介します。

インストールログファイルの作成

マイナーアップグレードインストールで、インストールログファイルを取得します。
以下の記事を参考に、Windows Installer ログを取得してください。

【Tips】インストールログを作成する
http://hds.networld.co.jp/helpdesk/support/faq_info.jsp?KBNO=00000214

Logging an MSI Installation
https://community.flexera.com/t5/InstallShield-Knowledge/Logging-an-MSI-Installation/ta-p/4323

インストールログファイルの確認

ログをテキストエディタ等で開いて、インストールされていない特定のコンポーネントに関して、以下のようなメッセージがないかを確認します。

【Case 1】Windows Installer によって、コンポーネントが上書きされないと判断された場合

<ログ>

> **Disallowing installation of component: {E8EDB256-BA58-449B-8C90-BD2EADAA8906} since the same component with higher versioned keyfile exists**
>
> **Disallowing installation of component: {FABAFC40-387B-4BF0-B455-5B12C593AA35} since the keyfile exists and the component is marked to never overwrite existing installations**

※{XXXXXXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXXXXXXXXXX} は、コンポーネント GUID です

<原因>

File Versioning Rules にしたがってファイルが上書きされないと判定された場合やコンポーネントの[上書きしない]プロパティが[はい]になっている場合などに出力されます。

<解決方法>

・ File Versioning Rules の確認
インストールするキーファイルのバージョンが、ターゲットシステムのバージョンより低くなっている場合などは、ファイルは上書きされません。File Versioning Rules により上書きされないと判定されているのではないか、確認してください。File Versioning Rules については、以下を参照してください。

Windows Installer サービスはどの様にして上書きを行いますか？
http://hds.networld.co.jp/helpdesk/support/faq_info.jsp?KBNO=00000305

Default File Versioning
http://msdn.microsoft.com/en-us/library/aa368267%28VS.85%29.aspx

・ ファイルを常に上書きする

WIndows Installer では強制的にファイルを上書きすることは推奨されていませんが、InstallShield の設定で既存のファイルを常に上書きすることができます。File Versioning Rules で上書きされないと判断されるファイルを常に上書きする方法については、以下の記事をご参照ください。

バージョンに関係なく常にファイルを上書きする方法
http://hds.networld.co.jp/helpdesk/support/faq_info.jsp?KBNO=00001625

・コンポーネントの[上書きしない]プロパティの確認

[上書きしない]プロパティが[はい]に設定されている場合、そのコンポーネントは上書きされません。コンポーネントの上書きを行う場合には、[いいえ]に設定してください。



【Case 2】<u>コンポーネントの破損（不整合）により更新が正常に動作しない場合</u>

<ログ>

MSI (s) : SELMGR: ComponentId '{470D6551-91D3-478E-AA51-49B6CF1772FE}' is registered to feature ' NewFeature1',but is not present in the Component table. Removal of components from a feature is not supported!

MSI (s) : SELMGR: Removal of a component from a feature is not supported

また、アップグレードされない機能が、'Advertise' としてマークされます。

MSI (s) : Feature: MyFeature; Installed: Advertise; Request: Reinstall; Action: Reinstall

<原因>

Windows Installer 3.1 以降を使用している場合、コンポーネントの不整合があるとログに以下のようなメッセージが出力されます。コンポーネントが削除された場合には、msiexec.exe が機能をローカルにインストールしない（Advertised 状態）と判断する原因になります。Advertise 状態と判断された機能では、アップデートは実行されません。以下のようなケースでは、コンポーネントが削除されたとみなされます。

・ リリース間（旧バージョンと新バージョン）でコンポーネントの削除やリネーム、もしくはコンポーネントコードの再生成を行うなどコンポーネントコードの変更
・ コンポーネントを別の機能に移動

〈解決方法〉
コンポーネントの削除やリネーム、別機能への移動などを行っていた場合には、以前のバージョンと同じ構成に戻してください。コンポーネントを別機能に移動するなど、アップグレードのプロジェクトがマイナーアップグレードの要件に適合しない場合には、メジャーアップグレードを行う必要がありますので、メジャーアップグレードへ変更してください。
アップグレードの要件については、以下の製品ヘルプを参照してください。
製品ヘルプ:
メジャー アップグレード、マイナー アップグレード、およびスモール アップデートの違い

また、コンポーネントの不整合は以下のようなケースでも発生する可能性があります。もし、自身で作成したコンポーネントで不整合が見当たらない場合には、以下も確認してください。

◆ダイナミックファイルリンクを使用している場合
・ ダイナミックファイルリンクを使用する場合、1 フォルダごとに、1 つのダイナミックファイルリンクを使用する。

・ サブフォルダを含むダイナミックファイルリンクを使用している場合は、IS2009 以降で[ベストプラクティスコンポーネントを作成する]をチェックする
※このオプションを使用しないと、ビルドごとに異なるコンポーネントが作成されます

・ リリースの[ビルド]タブで[以前のパッケージ]に旧バージョンの msi を指定する（パッチのみ）
※ダイナミック ファイル リンクを使用する場合、ファイルキーがリリース間で統一されるように、この設定で以前のパッケージを指定することが推奨されます。

◆[ビルド時に.Net をスキャン]プロパティで[依存およびプロパティ]を使用している場合
・ .Net の依存関係のスキャンを無効にする
※このオプションを使用すると、ビルドごとに異なるコンポーネントが作成されるので、代わりに静的にすべての.Net の依存関係を含めてください

ただし、ダイナミックファイルリンクや依存関係スキャンに関しては、アップデートプロジェクトだけでなく最初のリリースから上記の対策を行う必要があります。旧バージョンの変更が難しい場合には、メジャーアップグレードを実施してください。

【Case 3】ファイルバージョンが競合している場合

<ログ>

```
MSI (s): Executing op: FileCopy (SourceName=versions.exe, DestName=versions.exe, ...
Version=1.0.0.1, ...)

MSI (s): File: C:¥Program Files¥Versions¥versions.exe; Won't Overwrite;  Won't patch;  Existing file is of an equal version
```

<原因>

ターゲットシステムに存在しているファイルと同じバージョンのファイルをインストールしようとしていた場合には、以下のようにログに出力されます。バージョンが同じファイルなので、上書きは行われません。

<解決方法>

ファイルを上書きしたい場合には、[常に上書き]としてファイルをマークするか、File Versioning Rules に従うようにファイルのバージョンを上げてください。ファイルを強制的に上書きする方法については、以下をご参照ください。

バージョンに関係なく常にファイルを上書きする方法
http://hds.networld.co.jp/helpdesk/support/faq_info.jsp?KBNO=00001625